

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【公開番号】特開2005-173579(P2005-173579A)

【公開日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2005-025

【出願番号】特願2004-335431(P2004-335431)

【国際特許分類】

<i>G 0 9 F</i>	<i>9/30</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>27/32</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>H 0 5 B</i>	<i>33/06</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>51/50</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>29/786</i>	<i>(2006.01)</i>

【F I】

<i>G 0 9 F</i>	<i>9/30</i>	<i>3 3 8</i>
<i>G 0 9 F</i>	<i>9/30</i>	<i>3 6 5 Z</i>
<i>H 0 5 B</i>	<i>33/06</i>	
<i>H 0 5 B</i>	<i>33/14</i>	<i>A</i>
<i>H 0 1 L</i>	<i>29/78</i>	<i>6 1 2 C</i>

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月2日(2007.11.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記画素部を挟んで形成されている複数の外部接続部とを有し、

前記複数の外部接続部は前記複数のアノード線またはカソード線の両端側にそれぞれ位置し、

前記複数のアノード線またはカソード線の両端は、近い位置にある前記複数の外部接続部のいずれかにそれぞれ電気的に接続され、

前記複数の外部接続部に、導電体が電気的に接続され、

前記導電体は、前記発光素子からの光の射出を遮ることのない面に配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、

前記画素部を挟んで形成されている複数の外部接続部とを有し、

前記複数の外部接続部は前記複数のアノード線またはカソード線の両端側にそれぞれ位置し、

前記第1の配線と前記第2の配線とは、近い位置にある前記複数の外部接続部のいずれかにそれぞれ電気的に接続され、

前記複数の外部接続部に、導電体が電気的に接続され、

前記導電体は、前記発光素子からの光の射出を遮ることのない面に配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記複数の外部接続部は全て同じ前記導電体に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 において、

前記導電体は取り付けられている前記外部接続部ごとに異なることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 において、

前記導電体は前記複数のアノード線またはカソード線の一端側と他端側で別に形成されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 請求項 5 のいずれか一項において、

前記導電体はフレキシブル配線基板であることを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 請求項 5 のいずれか一項において、

前記導電体は導電性のリボンであることを特徴とする表示装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 請求項 5 のいずれか一項において、

前記導電体は導電線であることを特徴とする表示装置。

【請求項 9】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記画素部を封止する導電性を有する封止缶とを有し、

前記複数のアノード線またはカソード線は前記封止缶と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 10】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記画素部を封止する導電性を有する封止缶とを有し、

前記複数のアノード線またはカソード線の両端は前記封止缶と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 11】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部に、ストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、

前記画素部を封止する導電性を有する封止缶とを有し、

前記第1の配線は、前記封止缶と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 12】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、

前記画素部を封止する導電性を有する封止缶とを有し、

前記第1の配線と前記第2の配線とは、前記封止缶と電気的に接続されていることを特

徴とする表示装置。

【請求項 1 3】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
導電性を有する膜が形成された対向基板とを有し、
前記複数のアノード線またはカソード線は前記導電性を有する膜と電気的に接続されて
いることを特徴とする表示装置。

【請求項 1 4】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部に、ストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
導電性を有する膜が形成された対向基板とを有し、
前記複数のアノード線またはカソード線の両端は前記導電性を有する膜と電気的に接続
されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 1 5】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、
前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、
導電性を有する膜が形成された対向基板とを有し、
前記第1の配線は前記導電性を有する膜と電気的に接続されていることを特徴とする表
示装置。

【請求項 1 6】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、
前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、
導電性を有する膜が形成された対向基板とを有し、
前記第1の配線と前記第2の配線とは、前記導電性を有する膜と電気的に接続されて
いることを特徴とする表示装置。

【請求項 1 7】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
基板の両辺に形成された複数の貫通孔と、
前記基板における画素部が形成された面と反対の面に形成された導電性を有する膜と有
し、
前記複数のアノード線またはカソード線は、前記貫通孔を介して前記導電性を有する膜
と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 1 8】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
基板の両辺に形成された複数の貫通孔と、
前記基板における画素部が形成された面と反対の面に形成された導電性を有する膜と有
し、
前記複数のアノード線またはカソード線の両端は、前記貫通孔を介して前記導電性を有
する膜と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 1 9】

発光素子を有する画素部と、
前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、
前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、
前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、

基板の両辺に形成された複数の貫通孔と、

前記基板における画素部が形成された面と反対の面に形成された導電性を有する膜と有し、

前記第1の配線は、前記貫通孔を介して前記導電性を有する膜と電気的に接続されることを特徴とする表示装置。

【請求項20】

発光素子を有する画素部と、

前記画素部にストライプ状に形成された複数のアノード線またはカソード線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の一端が電気的に接続された第1の配線と、

前記複数のアノード線またはカソード線の他端が電気的に接続された第2の配線と、

基板の両辺に形成された複数の貫通孔と、

前記基板における画素部が形成された面と反対の面に形成された導電性を有する膜と有し、

前記第1の配線と前記第2の配線とは、前記貫通孔を介して前記導電性を有する膜と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。